



小宮 ふみ子  
(民主・社民クラブ)

### 空き家対策・ごみ減量化 対策について

空き家対策について

**問** 住宅事情が大きく変化し、空き家問題は深刻化している。危険性の高い空き家の実状・実態調査は。

**答** 空き家総数三千五百五十件の内、腐食、破損のものが千六百十件。実態としては老朽化の度合、立地性、環境面での特性があります。

**問** 他市や国の空き家対策の取り組み状況は。

**答** 県内六市町が空き家対策条例を定め、所有者への改善勧告、指導等を行い、適正な管理体制を整えています。

**問** 空き家適正管理条例の制定への見解は。

**答** 条例化については一歩進め、先進市の事例を参考にしながら検討します。

ごみ減量化対策について

**問** 古紙回収回収モデル地区は昨年十月から半年間、二か所で実

施されました。実施効果は。

**答** 板鼻・西横野地区の二か所、六ヶ月間で月一回の古紙回収を実施し、合計約四十・二t回収できました。検証結果から回収できました。検証結果からリサイクル関心度を高め、資源回収への理解が得られました。

**問** ごみ減量化対策としての古紙回収の早期、市内全域の実施見解は。

**答** モデル地区の実施成果はあり、早い時期に実施していきたいです。



古紙回収



武者 葉子  
(公明党)

### 人口激減社会と市の将来・観光振興 とまちづくり・温暖化対策について

提言について

**問** 日本創世会議より出された人口減少問題について、若い人たちの意見交換などのできる場が必要と思うが市の考えは。

**答** 若者の意見を聞くことは必要と考えています。

**問** 女性の活躍できる社会の構築について

**答** 提言で指摘された、女性の減少対策と女性の活躍できる場の創設について市の見解は。

**答** 支援の積み重ねが大事、女性が活躍できるため、意識を持って取り組みます。

若者の定住策について

**問** 先進地では、人口減少に歯止めをかけるために、職員を配置し、市一丸となって若者定住策に取り組んでいる。当市も早急に対策を取るべきと思うが、市の見解は。

**答** 就労、結婚、子育て支援をさらに進め、先進事例も参考に市

として「住み続けたい」まちづくりに全力をあげます。

**問** 地域資源の活用について

**答** 当地には、多くの観光資源があるが、若い人たちの斬新な意見を取り入れ、地域を元気にしていく考えは。

**問** 鉄道文化むらの夏祭り、電車と綱引きを企画、また、他の市町村と連携したツアーを実施するなど、若い人たちのアイデアも生かした企画を進めます。その他、一項目を質問しました。

その他、一項目を質問しました。



アプトの道 (碓氷第三橋梁)